

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2022年12月22日から2053年12月22日まで
基本方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資対象	インドの企業の株式あるいは預託証券等を主要投資対象とします。
投資態度	1. 主としてインドの金融商品取引所に上場している、あるいはその他の金融商品取引所またはそれに準ずる市場で取引されているインドの企業または同国において関連する事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 2. 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。 3. 株式等の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した場合には、現金割合の引上げ等により、株式等への投資割合を下げることがあります。 4. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。 5. 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	1. 株式への投資割合には制限を設けません。 2. 新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 3. 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 4. 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。 ※ 投資制限は、これらに限りません。(くわしくは、信託約款に記載されています。)
分配方針	年4回(原則として毎年3月20日、6月20日、9月20日、12月20日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。 ② 委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。 ③ 留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

インド株式ファンド

運用報告書(全体版)

第3期(決算日:2023年9月20日)

第4期(決算日:2023年12月20日)

受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。
このたび、「インド株式ファンド」が、2023年12月20日に第4期の決算を迎えましたことから、第3期から第4期までの運用状況につきましてご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

カレラアセットマネジメント株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号
アーク森ビル12階

<https://www.carrera-am.co.jp/>

お問い合わせ先: 管理部

電話番号: 03-6691-2017

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時

◆設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 ブルームバーグ・ インド大中型株価指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(円換算指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2022年12月22日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	% —	百万円 1,840
1期(2023年3月20日)	9,554	0	△ 4.5	3,305	△ 7.7	90.0	—	2,475
2期(2023年6月20日)	10,805	50	13.6	3,969	20.1	91.0	—	3,145
3期(2023年9月20日)	11,802	100	10.2	4,246	7.0	87.0	—	4,053
4期(2023年12月20日)	12,103	0	2.6	3,809	△10.3	92.3	—	4,184

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注4) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。運用報告書は、参考指数としてブルームバーグ・インド大中型株価指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指数 ブルームバーグ・ インド大中型株価指数		株式 組入比率	株式 先物比率
			騰落率	(円換算指数)	期中 騰落率		
第3期	(期首) 2023年6月20日	円 10,805	% —		% —	% 91.0	% —
	6月末	11,093	2.7	4,171	5.1	89.7	—
	7月末	11,146	3.2	3,927	△ 1.1	90.4	—
	8月末	11,625	7.6	4,103	3.4	88.9	—
	(期末) 2023年9月20日	11,902	10.2	4,246	7.0	87.0	—
第4期	(期首) 2023年9月20日	11,802	—	4,246	—	87.0	—
	9月末	11,542	△ 2.2	4,078	△ 4.0	89.4	—
	10月末	11,124	△ 5.7	3,790	△10.7	89.5	—
	11月末	11,490	△ 2.6	3,807	△10.3	90.9	—
	(期末) 2023年12月20日	12,103	2.6	3,809	△10.3	92.3	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定しておりません。運用報告書は、参考指数としてブルームバーグ・インド大中型株価指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。

◆当作成期の運用状況と今後の運用方針(2023年6月21日から2023年12月20日まで)

<経済・株式市場の動向>

ブルームバーグ・インド大中型株価指数
(出所：Bloombergのデータを基にカレラAM作成)



インド・ルピア/円(仲値)
(出所：一般社団法人投資信託協会のデータを基にカレラAM作成)

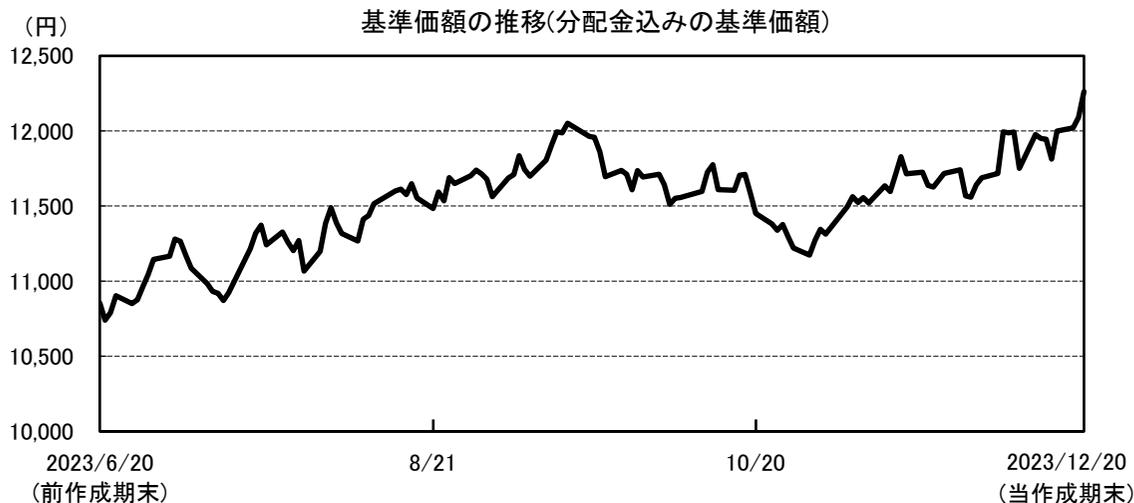


期中の世界株式市場は、引き続き各国のインフレ抑制が課題となり、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開が続きました。米国で中長期金利の上昇や中東における地政学リスクの高まりから、株式市場は一時軟調な局面がありましたが、期末にかけては米国をはじめ主要国において政策金利のピークアウト観測が強まり、2024年の利下げへの期待が高まったことから、株式市場は上昇、米ドルは大きく調整しました。

この中で、参考指数であるブルームバーグ・インド大中型株価指数は、第2期末比+16.0%となりました。為替市場は第2期末比で、インド・ルピーが0.6%インド・ルピー安/円高の1.74円となりました。

<運用状況と今後の運用方針>

・運用状況



期中は、株式組入比率を高位に維持し、期末時点での株式組入比率は92.3%としました。

期末の基準価額は12,103円、期中騰落率は+12.0%となりました。

分配金については、基準価額・市場動向等を総合的に勘案して、第3期と第4期合計で100円に決定しました。

・今後の運用方針

2024年、世界の人口大国となったインドは、若い人口が経済成長を牽引し、近い将来インドは世界第三位の経済大国となる見通しです。また、昨今では、中国依存のサプライチェーンの是正を意識した世界中の企業が、インドを新たな生産拠点として注目しており、インドに大きな経済効果をもたらすことに注目しております。

2024年はインドで総選挙が予定されていますが、現在のモディ現政権が継続となる場合、経済発展を目指す政策が加速する可能性に期待しております。

当ファンドは、このようなインド経済全体の中長期的な成長の恩恵を享受するよう、成長性、収益性、財務健全性、バリュエーション、業種別配分、流動性を考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。

留保金の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

決 算 期	第3期 (2023年6月21日～2023年9月20日)		第4期 (2023年9月21日～2023年12月20日)	
	当期分配金	100		—
(対基準価額比率)	0.840		—	
当期の収益	100		—	
当期の収益以外	—		—	
翌期繰越分配対象額	1,802		2,102	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項 目	当 作 成 期 (2023年6月21日～2023年12月20日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	11,336円	—	作成中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	84円 (31) (50) (3)	0.742% (0.275) (0.440) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成中の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	3 (3)	0.028 (0.028)	(b) 売買委託手数料＝作成中の売買委託手数料÷作成中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	32 (1) (0) (3) (5) (22)	0.279 (0.012) (0.003) (0.028) (0.041) (0.195)	(d) その他費用＝作成中のその他費用÷作成中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・ 金銭信託に係る手数料
合 計	119円	1.050%	

(注1) 作成中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

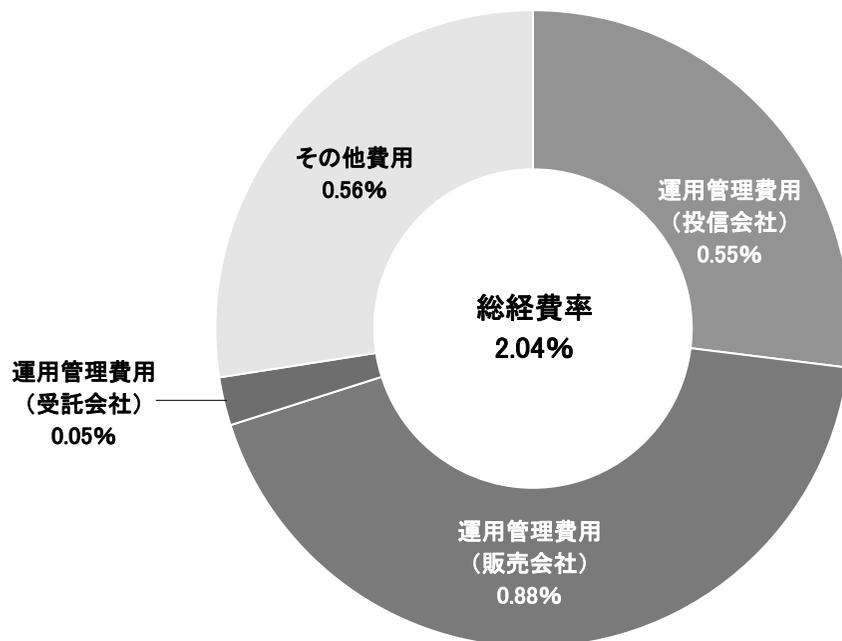
(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**2.04%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当作成期中の売買および取引の状況(2023年6月21日から2023年12月20日まで)

株 式

決 算 期		第 3 期 ~ 第 4 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 1,000	千ドル 4,393	百株 500	千ドル 1,415
	シ ン ガ ポ ー ル		千シンガポールドル 1,300	—	千シンガポールドル —

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 3 期 ~ 第 4 期
(a) 過 去 6 ヶ 月 の 株 式 売 買 金 額	985,566 千円
(b) 過 去 6 ヶ 月 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,378,967 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.29

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◆主要な売買銘柄(2023年6月21日から2023年12月20日まで)

株 式

第 3 期 ~ 第 4 期							
買 付				売 付			
銘 柄	株数	金 額	平均単価	銘 柄	株数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CAPITALAND INDIA TRUST(シンガポール)	1,165	141,225	121	MAKEMYTRIP LTD(アメリカ)	25	139,157	5,566
SUZUKI MOTOR CORP-UNS ADR(アメリカ)	5	122,801	24,078	DR. REDDY'S LABORATORIES-ADR(アメリカ)	5	48,362	9,672
WNS HOLDINGS LTD-ADR(アメリカ)	11	108,976	9,730	RENEW ENERGY GLOBAL PLC-A(アメリカ)	20	19,376	968
HDFC BANK LTD-ADR(アメリカ)	8	84,092	9,448				
STATE BANK OF INDI-GDR REG S(アメリカ)	7	72,752	10,393				
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A(アメリカ)	6	55,556	8,417				
DR. REDDY'S LABORATORIES-ADR(アメリカ)	5	48,046	9,609				
ICICI BANK LTD-SPON ADR(アメリカ)	10	32,508	3,250				
AXIS BANK LTD- GDR REG S(アメリカ)	3	32,173	8,466				
MAHINDRA & MAHINDRA-SPON GDR(アメリカ)	10	27,425	2,742				

(注) 金額は受け渡し代金。

◆利害関係人との取引状況等(2023年6月21日から2023年12月20日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細(2023年12月20日現在)

外国株式
上場、登録株式

銘柄	前作成期末 (第2期末)	当作成期末(第4期末)			業種等
		株数	株数	評価額	
				外貨建金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千ドル	千円	
INFOSYS LTD-SP ADR	2,340	2,340	4,396	633,279	IT サービス
ICICI BANK LTD-SPON ADR	1,670	1,770	4,334	624,331	銀行
WIPRO LTD-ADR	3,700	3,700	1,946	280,311	IT サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES-ADR	290	290	1,977	284,778	医薬品
HDFC BANK LTD-ADR	530	619	4,097	590,114	銀行
WNS HOLDINGS LTD-ADR	—	112	727	104,789	IT サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
SUZUKI MOTOR CORP-UNS ADR	—	51	794	114,390	自動車・自動車部品
MAKEMYTRIP LTD	540	290	1,358	195,728	消費者サービス
RENEW ENERGY GLOBAL PLC-A	1,300	1,300	969	139,680	公益事業
(アメリカ・・・ロンドンインターナショナル市場)					
STATE BANK OF INDI-GDR REG S	17	87	690	99,493	銀行
AXIS BANK LTD- GDR REG S	14	52	352	50,704	銀行
LARSEN & TOUBRO-GDR REG S	26	80	340	49,085	資本財
MAHINDRA & MAHINDRA-SPON GDR	—	100	206	29,670	自動車・自動車部品
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	500	566	3,520	507,060	エネルギー
TATA STEEL LTD-GDR REG S	—	70	116	16,786	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,927 11	11,427 15	25,829 —	3,720,203 <88.9%>
(シンガポール・・・シンガポール市場)					
CAPITALAND INDIA TRUST	—	11,650	1,328	143,966	不動産管理・開発
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	11,650 1	1,328 —	143,966 <3.4%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,927 11	23,077 16	— —	3,864,169 <92.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

◆投資信託財産の構成

(2023年12月20日現在)

項目	当作成期末(第4期末)	
	評価額	比率
株式	千円 3,864,169	% 91.7
預金、金銭信託等、その他	351,508	8.3
投資信託財産総額	4,215,677	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建純資産(3,937,527千円)の投資信託財産総額(4,215,677千円)に対する比率は93.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1ドル=144.03円、1ユーロ=158.07円、1シンガポールドル=108.40円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月20日) (2023年12月20日)現在

項 目	第 3 期末	第 4 期末
(A) 資 産	4,125,065,410円	4,215,677,689円
預金、金銭信託等	557,881,565	351,145,785
株式(評価額)	3,527,748,829	3,864,169,596
未収入金	37,651,699	-
未収配当金	1,783,317	362,308
(B) 負 債	71,913,348	30,868,522
未払収益分配金	34,342,345	-
未払解約金	22,744,334	15,787,609
未払信託報酬	13,451,913	14,732,105
その他未払費用	1,374,756	348,808
(C) 純資産総額(A-B)	4,053,152,062	4,184,809,167
元 本	3,434,234,501	3,457,754,275
次期繰越損益金	618,917,561	727,054,892
(D) 受益権総口数	3,434,234,501口	3,457,754,275口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,802円	12,103円

(注1) 当ファンドの第3期首元本額は2,911,195,145円、第3～4期中追加設定元本額は824,640,224円、第3～4期中一部解約元本額は278,081,094円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第3期1.1802円、第4期1.2103円です。

◆損益の状況

第3期(自2023年6月21日至2023年9月20日)

第4期(自2023年9月21日至2023年12月20日)

項 目	第 3 期	第 4 期
(A) 配 当 等 収 益	11,024,806円	6,980,525円
受 取 配 当 金	10,558,997	6,884,996
受 取 利 息	464,492	95,469
そ の 他 収 益 金	1,317	60
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	347,969,236	124,870,310
売 買 益	413,279,091	225,658,093
売 買 損	△ 65,309,855	△ 100,787,783
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15,647,576	△ 22,772,631
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	343,346,466	109,078,204
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	223,232,497	504,336,694
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	86,680,943	113,639,994
(配 当 等 相 当 額)	(48,462,477)	(80,990,151)
(売 買 損 益 相 当 額)	(38,218,466)	(32,649,843)
(G) 計 (D+E+F)	653,259,906	727,054,892
(H) 収 益 分 配 金	△ 34,342,345	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	618,917,561	727,054,892
追 加 信 託 差 損 益 金	86,680,943	113,639,994
(配 当 等 相 当 額)	(48,462,477)	(80,990,151)
(売 買 損 益 相 当 額)	(38,218,466)	(32,649,843)
分 配 準 備 積 立 金	532,236,618	613,414,898

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(10,544,425円)、費用控除後の有価証券等損益額(332,802,041円)、信託約款に規定する収益調整金(86,680,943円)および分配準備積立金(223,232,497円)より分配対象収益は653,259,906円(10,000口当たり1,902円)であり、うち34,342,345円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注5) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,775,853円)、費用控除後の有価証券等損益額(103,302,351円)、信託約款に規定する収益調整金(113,639,994円)および分配準備積立金(504,336,694円)より分配対象収益は727,054,892円(10,000口当たり2,102円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

◆分配金のお知らせ

決算期	第3期	第4期
1万口当たり分配金 (税引前)	100円	0円

◆お知らせ

約款変更のお知らせ

当ファンドの信託期間は2032年12月20日までとなっておりますが、信託期間を21年延長し、信託期間終了日を2053年12月22日とする約款変更を行いました。

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)